

平成 11 年度雑草防除基準に採用した水稻除草剤

水稻用除草剤エリジャン乳剤(初期剤)、シェリフ1キロ粒剤・ジョイスターフロアブル(一発処理剤)が平成11年度雑草防除基準に採用された。

これらの除草剤の使用方法と除草効果について紹介する。

表1 新除草剤一覧

区分	除草剤名	使用時期	使用量 (/10a)	処理方法
初期剤	エリジャン乳剤	移植直後～移植後5日(ノビエ1葉期迄)	300ml	原液湛水散布
初中期一発 処理剤	シェリフ1キロ粒剤	移植後7～15日(ノビエ2.5葉期迄)	1kg	湛水散布
	ジョイスターフロアブル	移植後7～15日(ノビエ2.5葉期迄)	500ml	原液湛水散布

表2 除草効果一覧

除草剤名	残効 (日)	一年生雑草			多年生雑草						特記事項	
		ノビエ ヤツリ	タマガ 広葉	その他	マツハイ	ホタルイ	ハラオモ ダカ	ミツガ ヤツリ	表層 剥離	カクワイ		オモダカ
エリジャン乳剤	20					発生始	発生始	-	×	×	×	コナギに効果 劣る
シェリフ1キロ粒剤	40										-	セリにも卓効
ジョイスターフロアブル	40	2.5L				2.0L	2.0L	2.0L	発生始	発生始		セリにも卓効
		2.5L				2.0L	2.0L	2.0L		発生始	発生始	
凡例	著効、	効果極大、	効果大、	×	効果なし、	-	未確認					

新しい除草剤の特徴

エリジャン乳剤：

一年生雑草対象(ホタルイ含む)の初期剤。散布量が10a当たり300mlと少なく、フロアブル剤と同様の簡易散布が可能である。また、他の除草剤に比べ安価である。

シェリフ1キロ粒剤：

散布適期幅はノビエ2.5葉まで。表層剥離に発生前で効果が高い。

ジョイスターフロアブル：

散布適期幅はノビエ2.5葉まで。短辺30m以下の水田では、畦畔からの散布が可能であり、省力的である。